



アサーティブな対応で防ぐ
グレーゾーンのパワーハラスメント・セクシュアルハラスメント

サブリーダー以上研修を行いました！

日時：2020年9月26日(土) 場所：(株)松宮 事務所 エントランスホール 主催：(株)松宮 総務部

棚卸の日の午後を利用して、サブリーダー以上を対象にハラスメントに関するDVD研修を行いました。ここ最近急激に変化するハラスメント問題について、教材事例と我社のことを比べながら真剣な様子で取り組んでいました。“アサーティブ”という言葉に聞き慣れない人が多数でしたが、いくつかの事例を見ていくにつれて段々と理解し、それに対する自分の考えを発表して共有しました。



<はじめに社長からの挨拶>

この研修は我が社が力を入れている人材育成を進めるために行われました。アサーティブとは相手にも配慮した自己主張のことをいい、年齢・経験が違って相手も尊重すること、相手に共感し、対等な立場で率直に意見が言えて協力し合える関係を築くことが重要となってきます。



<自分の考えを真剣にまとめる受講者たち>

研修は“DVD教材の具体的な事例⇒自分の考えをまとめる時間⇒発表して共有する”という流れで進められました。DVDの事例に共感したり、我社の場合はどうかと意見を述べたり、教材の一例だけでなく他の人の意見を聞くことでの気付きもありました。研修を通じて見えてきた大事なことは、見逃したり放置しないこと、コミュニケーションの土台があることがハラスメントを防ぐ風土を作っていく、ということでした。

研修を受けた感想では「すぐに順応することは難しい」や「最近のコミュニケーションを取ることが苦手な人たちとどのように歩み寄るか」「できることから始める」「相手の良いところを見つけて具体的に褒める」など、難しさを感じながらそれぞれ前向きにとらえられていました。



<メモを取りながらDVDを視聴>

上司から部下だけでなく部署間での要望・指導が多い我が社では、このハラスメント問題は上司だけでなく全社員が考えなければならないことであると言えます。この研修を活かしてお互いにアサーティブな働きかけに、より良い職場づくりを私たちは目指していきます。